

進路だより

No. 9



静岡県立浜松視覚特別支援学校
進路指導課
令和7年1月17日（金）

今年度も残り3か月となりました。卒業・修了が近い方は、安心して次のステップへ進めるようにささいなことでも早めに担任に相談し、準備を進めてほしいと思います。その他の皆さんも、今年度の自分の頑張りを振り返ったり、少し先の未来を見越して準備をしたりする大切な時期です。気軽に進路課へお声掛けください。

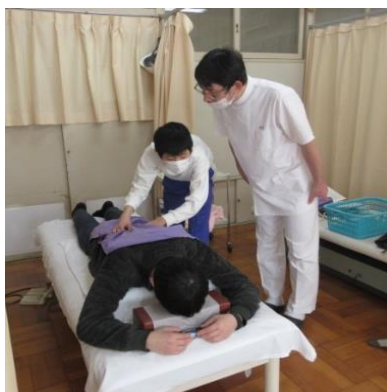
★★ 中学部「職業体験」について ★★

12月10日(火)から12日(木)の間、今後の進路選択に役立てることや職業理解を促すことを目的に、今年度2回目の職業体験を行いました。1年生は「本校治療室」「浜松市立北図書館」、2年生は「杏林堂 姫街道店」で体験しました。

「本校治療室」では、一般の患者さんへ施術する様子を見学した後、あんまの施術体験を行いました。見学では、受け入れ前の準備から患者さんとの会話、施術、施術後のカルテ作りまで様々な仕事があることがわかりました。体験では、押す・揉む・摩る・叩くという技があることや、指に体重を乗せて強さを加減することを知りました。あはき師の仕事には、人体や病気についての正しい知識と技術だけでなく、自分の健康管理と体力作り、会話力も必要であることを学びました。

「浜松市立北図書館」では、予約本の回収と返却された本を棚に戻す作業を体験しました。どちらも、本の背表紙についている分類記号を確認する必要があります。分類記号はとても小さいので、ルーペを使いながら確認しました。予約本の回収では、大体の棚の場所を見つけ、その中からタイトルや作者名などから目的の本を探します。見つけてきた本の状態を1ページずつ丁寧に手で触って、汚れや破れ、ごみなどが入っていないか点検します。自分が見つけてきた本が浜松市内の誰かに届くことを実感し、喜びを感じていました。

「杏林堂 姫街道店」では、商品の品出しと商品を見やすく、手に取りやすい状態にする前出しという作業を行いました。品出しでは、補充する商品のバーコード番号と売り場に置いてある商品のバーコード番号が一致しているかを確認し、陳列する場所を間違えないようにしました。前出しでは、陳列棚の商品の見栄えが良くなるように、商品を綺麗に並べることを心掛けて行いました。客の立場に立って、物事を考える大切さを学ぶことができました。



★★ ワンポイント情報 ★★

～同行援護が民間の経済活動にも広がり、通勤や就労現場での支援が可能に！～

令和2年10月、「雇用施策との連携による重度障害者等就労支援特別事業」が施行され、同行援護の活用範囲が通勤や就労現場における情報提供（代筆や代読など）に広がりました。

独立行政法人福祉医療機構によると、同行援護は「移動に著しい困難を有する視覚障害のある方が外出する際、ご本人に同行し、移動に必要な情報の提供や、移動の援護、排せつ、食事等の介護のほか（中略）単に利用者が行きたいところに連れて行くだけではなく、外出先での情報提供や代読・代筆などの役割も担う（以下省略）」と説明されています。それまでの同行援護は、営利を目的としない視覚障害者の活動に限られていましたが、同事業の施行により、通勤中や業務時間内に必要な支援を受けながら民間企業で働くことが可能になりました。多くの視覚障害者の切実な願いが国を動かした一例といえます。

～日視連があはき対象の就労移行支援事業所を準備中！専攻科の卒後研修に新たな選択肢～

日視連（社会福祉法人日本視覚障害者団体連合）は、令和7年7月を目途に、あはき（あん摩マッサージ指圧師、鍼師、灸師）を中心とした就労移行支援事業所を立ち上げるべく準備を進めているとのこと。

就労移行支援事業は、厚生労働省が「一般就労等への移行に向けて、事業所内や企業における作業や実習、適性に合った職場探し、就労後の職場定着のための支援等を実施」と定義する障害者就労支援事業の一種です。これまでも、あはきを対象とした卒後研修の場としては、静岡市にあるライトホームや北海道札幌視覚支援学校、福岡県立福岡高等視覚特別支援学校などがありましたが、厚生労働省管轄で職場探し、就労後の職場定着のための支援まで手掛ける就労移行支援事業所は今回が初めてと思われます。詳細については、今春以降に発表されるとのことで、進路指導課としても動向を注視していきたいと思えます。

①同行援護 独立行政法人福祉医療機構

<https://www.wam.go.jp/content/wamnet/pcpub/syogai/handbook/service/c078-p02-02-Shogai-03.html>

②雇用施策との連携による重度障害者等就労支援特別事業 視覚障害者の利用と課題

公益財団法人 日本障害者リハビリテーション協会

<https://www.dinf.ne.jp/d/6/404.html>

③あはき協議会代議員会が開催 社会福祉法人 日本視覚障害者団体連合

<http://nichimou.org/welfare/240726-jouhou-1/#contentsArea>

④就労移行支援事業 厚生労働省

<https://www.mhlw.go.jp/bunya/shougaihoken/shingikai01/pdf/5-2i.pdf>

⑤ライトホーム 社会福祉法人 恩賜財団 済生会支部 静岡県済生会

<https://www.sizuoka-iryofukusi.jp/light.html>

⑥北海道札幌視覚支援学校附属理療研修センター

<http://www.riryo.hokkaido-c.ed.jp/>

⑦専攻科研修科 学科紹介 福岡県立福岡高等視覚特別支援学校

https://fukuh-vss.fku.ed.jp/2_course/2_course-6/

わからないことがありましたら、進路指導課までお気軽にお尋ねください。それではまた、次号でお会いしましょう。

